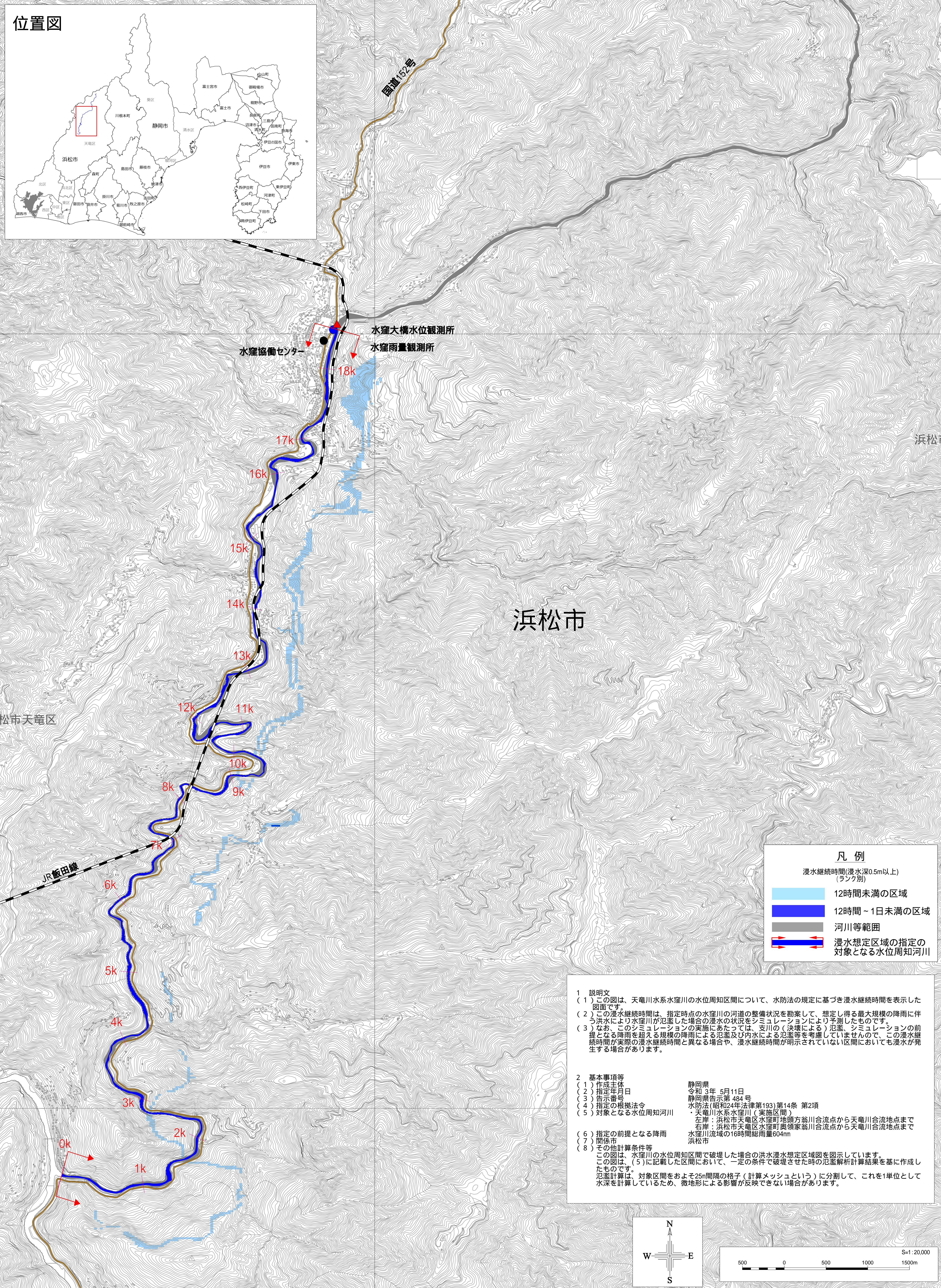
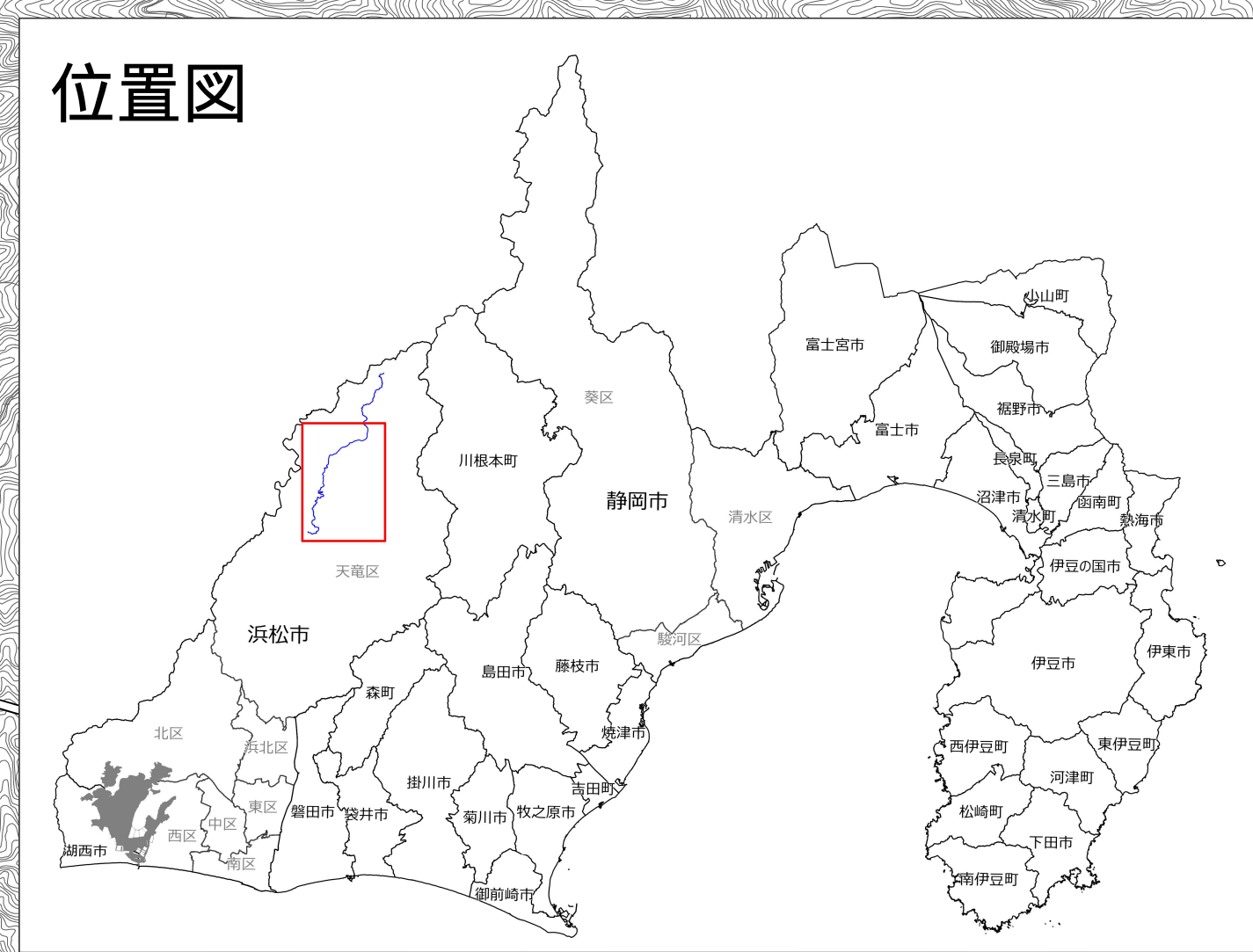


天竜川水系水窪川 洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)

位置図



凡例	
浸水継続時間(浸水深0.5m以上) (ランク別)	
	12時間未満の区域
	12時間～1日未満の区域
	河川等範囲
	浸水想定区域の指定の 対象となる水位周知河川

1 説明文
(1) この図は、天竜川水系水窪川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
(2) この浸水継続時間は、指定時点の水窪川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により水窪川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区間においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等
(1) 作成主体 静岡県
(2) 指定年月日 令和3年5月11日
(3) 告示番号 静岡県告示第484号
(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条 第2項
(5) 対象となる水位周知河川 天竜川水系水窪川(実施区間)
左岸: 浜松市天竜区水窪町地頭方翁川合流点から天竜川合流地点まで
右岸: 浜松市天竜区水窪町奥領家翁川合流点から天竜川合流地点まで
(6) 指定の前提となる降雨 水窪川流域の16時間総雨量604mm
(7) 関係市 浜松市
(8) その他計算条件等

この図は、水窪川の水位周知区間で破堤した場合の洪水浸水想定区域図を图示しています。
この図は、(5)に記載した区間において、一定の条件で破堤させた時の氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。

